

中央病棟4階

消化器・一般外科の

先生方、看護師の皆様



今回は、前立腺がんの手術後に多いと言われるソケイヘルニアの手術を〇〇先生にお願いした。右側は十数年まえに都立病院の手術で治っていたが今度は左側だった。両方ともインドの友人のところに長期間滞在した直後だったというのが興味のある問題であるが、思い過ごしかも知れない。

入院は、今回も誠に設備が清潔で完全、医師・看護師が人格・技量とも優れている感じ、問題を感じなかった。

また来たいと思っている。

中央病棟7階

整形外科〇〇先生へ



25年前にテニスのプレー中、左内側半月板を損傷してから膝痛があり、対処療法で様子を見ていた。＜中略＞インターネットで調べたら、女子医大に〇〇先生という名医がいらっしゃるのを見つけました。さっそく外来を受診したところ、「テニス出来るようになりますよ」と言ってくださり、夢ではないかと嬉しくなりました。手術もさすが名医で人工関節なのになんなく終わり、痛みもなく腫れも少なく、次の日からリハビリ開始、7日目から歩行練習、12日目抜糸、14日目で退院。本当に〇〇先生には感謝です。神様です。家でのリハビリ頑張ります。

外来センター2階東ブロック

心エコー・ホルター心電図検査技師さんへ



心エコーの〇〇さんがご丁寧に教えてくださいました。
ホルター心電図を対応してくださった〇〇さんが、
とてもご丁寧で、親切でスムーズな対応でした。
他の患者様(車いす)の方へも優しくしていらして素晴
らしいと思いました。
お話しの仕方も丁寧かつ簡潔にお話しされていて、
素晴らしかったです。
まだ、新人でいらっしゃるとのこと、お体に気をつけ
てこれからも頑張ってください！！
ありがとうございました。

外来センター地下1階

MRI検査室 ○○看護師さんへ



9月7日に外来センター地下1階のMRI検査室で検査を受けました。
案内してくれたナースの○○さんに感謝です。＜中略＞

「とても丁寧に対応してくださっているんだな」と感じました。
若いナースが懸命にお仕事をされている姿に励まされました。
最初に「○○です」と自己紹介をしていただいたこともとても
素晴らしいと思います。

今後もMRI検査を受けるので、もしかしたらまたお目にかかる
ことがあるかもしれませんが、その時は宜しくお願いいたします。

懸命にお仕事をする姿に元気をもらいましたので、感謝です。

中央病棟8階

呼吸器外科医師・看護師

スタッフの方々へ



どの職種の方も大変よくしてくださり、
気になる事を聞きやすい環境だったので、
安心して過ごすことができました。
患者の思いを尊重しよう、寄り添おうと
常に務めてくださる姿勢が感じられるから
こそ、私も頼ったり、やれることはやろう
と思ったりすることができました。

ありがとうございました。

中央病棟7階

栄養管理部の皆様へ



入院8日目になります。保育園に勤めています。味付けは減塩なので保育園と同じ位の塩味なので、とても味付けには満足しています。職業柄、食べるのが早い方でゆっくり味わう事のない食生活でした。

しかし、今回入院して沢山の食材を使った食事、噛みごたえのある調理の仕方で素材の味の美味しさに気づき、毎回の食事を楽しみにしていました。感想も書かせて頂き、スマホで写メして、帰ってからの参考にしたいと思っています。季節の筍の味、食材に舌鼓した院内食事でした。本当に有難うございました。麺好きの私は、メニューの内容を参考にして栄養的にもボリュームもあり、必ず自宅で作って娘にも食べさせたいと思います。

ご意見へのお返事（9月）



<ご意見・ご要望など>

婦人科の診察の際に足袋のようなものがあると安心です。リンパ浮腫があり、人に見られることにストレスに思っており、恥ずかしさの軽減もあると思います。

（R08.8.14日付けご意見）

<お返事>

この度は、貴重なご意見を頂きましてありがとうございます。婦人科の内診台での診察の際の羞恥心に配慮できるよう、関係者で話し合いました。ご意見にあるような足全体を覆い隠すような使い捨ての足袋は市場にはほとんど出回っておらず、手術室で使用する滅菌の足袋型ドレープの活用を検討しました。しかし、一部の医師からは「リンパ浮腫の皮膚の状態を診察したりする機会でもある」との見解もあり、まずは患者さんより、「お声掛け頂いた方に対して足を隠すためのバスタオルをお渡しする運用でやってみましょう」ということになりました。直接医師に伝えづらいという場合には、診察室の奥にあるケアルーム側より診察通路に助産師がおりますので、お気軽にお声掛け頂けますようお願い致します。

この度は、貴重なご意見を頂きましてありがとうございました。

医療者の連携でサポートさせて頂きたいと思います。

外来センター4階

ご意見へのお返事（9月）



<ご意見・ご要望など>

毎回グロブリン薬の接種を受けており、診察時に次回予定オーダーも医師にしてもらっている。事前に予約し、システム上も登録されているにもかかわらず、診察後に薬剤部門に依頼し、薬剤部門もその段階にならないと薬剤を出さないというのはいかがなものか。 unnecessaryな待ち時間削減に配慮した対応をお願いしたい。

（R08.8.7日付けご意見）

<お返事>

この度は、貴重なご意見を頂きましてありがとうございます。血液分画製剤の皮下注射薬の準備に関わる待ち時間短縮のため、診療科医師と対応について相談致しました。血液分画製剤は、薬剤保冷库から一度出して常温で保管したものを、急な治療中止などで再び保冷库に戻すことが出来ない高額な薬剤である為、医師による当日診察が必須で、治療が確定してから薬剤を保冷库より取り出す必要があります。

薬剤の取り扱い文書でそれぞれの薬剤ごとに投与前の室温に戻しておく時間（薬剤準備時間として）が決まっており、当院では安全な治療のため、文書に則った方法で薬剤を取り扱っております。常温に戻してからでないと投与部分への疼痛や、スムーズに輸液ポンプにより流入されず、アラームが鳴ることが文書には記載されており、これらの薬剤の特性上、薬剤準備時間に費やす時間の短縮は難しく、診察の流れの運用にて調整していく事となりました。

診察時、医師から説明があると思いますのでお聞きください。今後も医療者間の連携でサポートさせていただきますので、何卒ご理解、ご協力を賜れますようお願い致します。

血液内科、点滴注射センター

ご意見へのお返事（9月）



＜ご意見・ご要望など＞

下部内視鏡検査の際、他の医療機関のように受付を済ませた時点で検査着に着替えたい。下剤（検査前の前処置）で衣服が汚れたりするため。
(R08.8.17日付けご意見)

＜お返事＞

ご意見ありがとうございます。おっしゃる通り、健診センターやクリニックなどでは、来院時より帰宅までを検査着で過ごせる施設が多くあるかと思います。しかし、当院の外来内視鏡検査室では、建物の構造上そのようなロッカー室を設けることが難しく、一日に非常に多くの患者さんに対応している事から、検査の順番が来た方にお声掛けし、直前に検査着に着替えて入室して頂くという運用をとらせて頂いております。

下部内視鏡では、検査前に大量の緩下剤を服用する事から、排泄に不安がある方も多くおられると思います。その日の検査人数などの状況にも寄りますが、できるだけ柔軟に個別対応ができればと考えておりますので、まずは検査当日、内視鏡検査室の看護師にご相談くださいますようお願い致します。

（下部内視鏡用の検査着は、内視鏡を入れるための裂け目がお尻側にあります。ご承知おきください）

また情報として、西A病棟1Fのローソンの奥の医療売店で「軟便安心パット(2枚入)¥385-」のご用意があります。お手荷物を預けるコインロッカーも外来入り口の近くにありますので、ご活用頂けましたら幸いです。

内視鏡検査室

ご意見へのお返事（9月）



<ご意見・ご要望など>

いわゆる古参の患者が、2人組グループになって大きな声で話をするのは止めて欲しい。治療に伺っているのであって「おしゃべりタイム」ではないことを患者に伝えて欲しい。

(R08.9.9日付けご意見)

<お返事>

ご意見ありがとうございます。
大きな声で話をしている人がいれば、看護師が注意をしています。
気になることがあれば、看護師にお声掛けください。

神経精神科

ご意見へのお返事（9月）



<ご意見・ご要望など>

2階ケアルーム、注射センターについて、先生の診察を受けてからケアルームに来るようになっていますが、診察を受ける前に受付の番号札を取りに来る人がいます。

後から来たのに札の番号で先に呼ばれてしまう。

2階にも到着確認機の導入をお願いしたい。

（R08.9.16日付けご意見）

<お返事>

注射センターの受付に関しまして、ご意見をありがとうございます。まず、ご希望の「到着確認の受付機」は、診察システムの患者呼び出し画面と連動しているものであり、注射センターでは設置することができません。また、診察前に札を取っている方がいらっしゃる、という事ですが、まれに診察をととても早い時間に行っている医師もおり、診察後に札を取ってから薬剤が準備できるまで席を外される方もいらっしゃいます。番号札を出している時間帯は、扉を開けるまで（遅くとも外来看護師たちの朝礼が終わる9時10分くらいまで）であり、その間も看護補助者が「診察は終わっていますか」とお声掛けするようにしております。

このような事から、ご理解を賜れましたら幸いです。

注射センター